

令和5年度 十津川村立十津川中学校グランドデザイン

日本国憲法・教育基本法・
学校教育法等

奈良県の学校教育の指導方針

十津川村の学校教育
の指導方針

学校経営方針

郷土の教育環境を最大限に活かし、「生徒の良き大人への成長」を願い、
「主体的に学ぼう」とする生徒を育てる教育活動を展開する

学校教育目標

ふるさと十津川を愛し、ふるさとでの学びを活かして、新しい時代を築く、心豊かな生徒の育成
～心に響く教育活動を通して、学びに向かう力、主体的に生きる力の育成を目指す～

めざす生徒像

考えて行動できる生徒

豊かな心をもつ生徒

命と体を大切にする生徒

自主

確かな学力

協働

豊かな人間性

剛健

健やかな体

自ら進んで学び、考
えて行動できる生徒
の育成を目指しま
す。

知

勤労と責任を重ん
じ、礼儀正しく協力
できる生徒を育成し
ます。

徳

自他の生命を尊重し、
明るく元気でたくま
しく心身を鍛える生
徒を育成します。

体

PLAN

DO

CHECK

ACTION

学校評価を活用した開かれた学校づくり

生徒の主体的な学びを育てる授業の創造

個に応じた学力・体力の向上と生涯にわたって運動に親しむ資質の向上

積極的な生徒指導の推進

読書活動の充実とICTの活用

道徳教育の充実

防災・安全教育の充実

学習意欲の向上と家庭学習の定着

みんなで関わる特別支援教育の推進とインクルーシブ教育の充実

進路実現を見据えたキャリア教育の充実

生命の尊重と人権意識の高揚を目指したより確かな人権教育の推進

自尊感情（自己肯定感）の育成

自然や社会、人や文化など、地域の様々な対象との関わりを通して、自分のよさ
や個性の発見・伸長を図り、自立する意志を確かにする教育を目指します。

求める教師像

- ・深い教育の見識に基づいて、自らが学びつづけ、真剣に生徒と向き合う教師
- ・基礎学力の徹底と学び合う授業を目指し、授業力を高める教師
- ・生徒や家庭、地域の願いをしっかりと受け止め、応える教師

「協働」「創造」「考究」の認識の基、組織としての連携・協力する関係づくりを大切にする。

地域の教育力

小・中・高の連携

家庭の教育力